



幸せを招く 猫

猫の鳴き声の語呂合わせから愛猫家らが2月22日を猫の日と制定しました。

猫は昔から農作物を食べるネズミを駆除してくれたことから、商売繁盛の縁起物として、招き猫が生まれ、福を招く象徴になっています。

また、ストレスの多い現代社会において、ペットというより家族とも言える猫とのスキンシップは、人々の心のケアにも役立っています。

今月はそんな猫についての本を紹介します。ちなみに、招き猫の右手はお金を招き、左手は人を招くとされています。



◆ 『作家と猫』

平凡社編集部／編 平凡社 2021年



小説やエッセイ、雑誌の特集号に掲載された、猫好きの著名人とその愛すべき猫たちのエピソードや写真、漫画などが紹介されています。

著名人には向田邦子や和田誠、手塚治虫、永六輔、石井桃子、三谷幸喜、谷崎潤一郎などが含まれています。

◆ 『招き猫百科』

荒川千尋／文 板東寛司／写真 日本招猫倶楽部／編
インプレス 2015年

災いを除き、福を呼ぶ招き猫、日本発祥であり、幸運をもたらす福の神として多くの人々に親しまれてきました。

この本では、その伝説や歴史、時代によって変遷していく人々が込める願いなどを紹介し、その魅力を伝えています。

◆ 『本からはじまる物語』（「招き猫異譚」）

今江祥智など／著 メディアパル 2007年

◆ 『わらいねこ ー幸せの招き猫ー』

相澤秀仁・相澤京子／著 二見書房 2008年

◆ 『猫大好き』

東海林さだお／著 文藝春秋 2014年

◆ 『猫の世界史』

キャサリン・M. ロジャーズ／著 渡辺智／訳 エクスナレッジ 2018年

◆ 『猫まみれ ー招き猫亭コレクション1』

招き猫亭／監修・文 求龍堂 2011年



（書影画像は、BOOK データ ASP から引用しています。）



編集・発行：さいたま市立与野図書館
さいたま市中央区下落合 5-11-11
TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946

2025年(令和7)2月発行